

北九州

9/1
2016
平成28年 No.1273



市政だより

北九州市ホームページ <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>

トピックス「世界記録に挑戦」など 234
「市政テレビ」「福北連携コーナー」 4
好きっちゃ! 北九州 ひまわり「インキュベーションカフェオーナー 遠矢弘毅さん」など ... 5
※最終ページは若松区の情報

市政生活情報や申請窓口の問い合わせ
北九州市コールセンター
☎671-8181 年中無休
8時~21時

夜間・休日の病気やけがについて
☎522-9999

粗大ごみ受付センター
☎592-5300

安全・安心総合相談ダイヤル
☎582-2428

編集・発行 北九州市広報室広報課
〒803-8501 北九州市小倉北区内1-1
☎582-2236

気軽にお出かけ 市営バスと市営渡船の旅

特集 市営公共交通機関

本市は、市民の通勤・通学などの足として、若松区と八幡西区を中心に市営バスを運行し、若戸航路と小倉航路の2航路で、市営渡船を運航しています。今回は、この市営バスと市営渡船の魅力や、それらを利用して気軽に行ける観光スポットを紹介します。

バス編 路線バスで行く若松北・南海岸への旅

安全・安心なバス

市営バスを安心して、毎日の足として利用できるよう、今年度中にIP無線機連動のドライブレコーダーを全車に導入します。これは、携帯電話網のデータ通信機能を使用した無線システムで、緊急時には運行本部が現場の音声と画像を即時に確認できることから、防犯対策の向上につながります。



電気バスやバイオディーゼル燃料バスなど環境に優しいバスを導入しています

渡船編 小倉から片道35分で行ける島旅

気軽に楽しめる船の旅

昭和21年から市営渡船(当時は小倉市)として運航する小倉航路。小倉港から馬島を経由して藍島まで約35分の距離を一部の期間を除き一日3往復しています。船上からは、現在建設中の北九州ス



市営渡船「こくら丸」

ラッピングバス

現在、市営バスでは車体二面に「ハローキティ」と「ギラヴァンツ北九州」のデザインを施したラッピングバスを運行しています。「ハローキティ」バスの車体と車内には、市内



また、雨天時や夜間運転時の安全性向上のため、来年度中に、全車両のヘッドライトをLEDライトへ切り替えます。

豊富な海産物

住民のほとんどが漁業で生計を立てている藍島は、ワカメやヒジキなどの海藻類から、タイ、ウニ、アワビ、サザエといった豊富な海産物に恵まれた島です。また、馬島で収穫されるアカモクも注目されています。



若松の観光スポット

市営バスは、気軽な市内観光にも便利です。海水浴場や釣り桟橋をはじめ、観光農園、夕日が素晴らしい北海岸等がある若松北部や、歴史的建造物が立ち並び、若松バンドと呼ばれる若松渡場周辺の若松南海岸通りなど、バス路線の沿道にはさまざまな観光スポットがあります。

この秋は、いつもと違った、のんびりとした路線バスの旅に出かけてみませんか。

藍島の観光スポット

豊かな自然を有し、およそ1時間30分で一周することができ、藍島。猫の島としても有名ですが、渡船乗船所の近くでは、釣りを楽しむ観光客が多くみられ、海水浴ができる砂浜もあります。島の北端には、大潮の干潮時にだけ現れる「千畳敷」があり、年に数回は約300m沖合の貝島まで歩いて渡ることもできます。また、江戸時代に中国の密貿易船を取り締まるために建てられた「藍島遠見番所旗柱台」などの史跡も点在して

◆遠見ヶ鼻

北九州市の北西端で、夕陽の名所としても知られています。荒海に突き出た岬に建つ、白い灯台が印象的です。
最寄のバス停…市営バス「かんぽの宿北九州」下車徒歩3分

◆汐入の里

地元産の新鮮な魚介類・野菜の直売を行う物産館やレストラン、結婚式等ができるコミュニティホールなどがある施設です。
最寄のバス停…市営バス「坊ヶ渚」下車徒歩1分

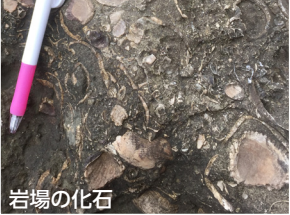


います。島全体が化石の宝庫でもあり、岩場のいたる所で貝などの化石を観察することができます。

ゆったりとした離島ならではの時間が流れる中、心をリフレッシュしに掛けてみませんか。



千畳敷



岩場の化石



藍島遠見番所旗柱台



藍島隊道